

平成28年 早春号（1月発行）

生活デザイン設計室 株式会社 サンク

サンク通信



女性建築家とつくるリ・スタイル情報誌

Vol. 13



女性だけのインテリアデザイン事務所を開設し、30年を経て  
再びたどりついたサンクのコンセプト

それは “気持ち良い暮らしと住まい” でした。

私たちはインテリア+間取り（動線）を大切に  
皆さんと “気持ち良い暮らし” ができる住まいを追求していきます。

#### CONTENTS

- ・生き方 × 住まい [03]
- ・ちょっと気になる街角 Shop
- ・インテリアのある暮らし
- ・サンクの Web Shop
- ・イベントのご案内「住まいの絵本展」

## インテリアのある暮らし

～収納ボックスを活用して～

昨年の11月のお片づけセミナーは大好評、片づけへの悩みはつきないようでした。そこで収納ボックスに注目。写真のように利用してはいかがでしょう。片づけの基本は分別と取り出しやすさ、そんな機能を兼ね備えているのが収納ボックスです。



#### サンク Web Shop からのご紹介

RoomMates PEEL&STICK DÉCOR ウォールステッカー（ルームメイツ社）



お部屋、洗面所などに何度も貼ってはがせるアメリカ生まれのステッカーです。  
春休みに子ども部屋の模様替えはいかがでしょう？  
サンクの事務所でのお取り寄せもできます。



#### イベント

### 「住まいの絵本展」

子どもたちがおうちのことを考えるのは楽しいこと。わくわくすることです。そんな子どもの夢と創造を育ってくれるのが住まいの絵本。今回サンクでは、建築学の中島明子先生（和洋女子大）のご協力により、「住まいの絵本展」を開催します。先生が研究のために訪れた北欧の絵本を中心に先生秘蔵の図書、推薦の住まいの絵本を約100点展示します。下記の期間にご覧いただけます。

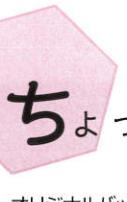
また、先生の一日トークイベントを3月30日に開催。お仕事でかかわらせていただいた「絵本の学校」、「わくわくアトリエ」も協賛してくれました。ご家族連れぜひ覗いてみてください。

#### ● 住まいの子どもの絵本の展示展

展示期間 平成28年3月14日(月)～31日(木)  
場 所 サンク

中島明子先生のスペシャルトーク（講演会）

3月30日(水) 午後2時～



街角  
ちよっと気になるShop

SELFISH

オリジナルパック工房  
東京都杉並区荻窪5-29-10-1F TEL/FAX 03-6379-6151  
営業時間 10:30～16:00



荻窪駅から徒歩2分、駅前商店街にあるオリジナルのパック制作工房兼SHOPです。ガラス張りの工房は、鞄屋さん？という感じで、パックを作りたい方がおぞるおぞるお店に入ってきてご相談、そして帰るときには笑顔いっぱい、ご注文しておかえりになります。お店のオーナーは子育て中のママ。O.L時代オリジナルのお財布を作って持っていたら絶賛され、売るためのモノもつくることに。その後、大手カバン店に見染められ、そこで企画、販売、デザインなどを担当し、力をつけました。結婚して子どもが生まれてからは子どもと一緒に工房で遊ばせながら制作を続けています。ネットでの受注ではなく、お客さまと対面してイメージを膨らませて制作に入ります。この4月、工房のあるビルの建て替えで半年ほど工房は閉まりますが、パック作りは継続すること。お休み期間に注文希望の方は、お電話かFAXでお問い合わせください。

生活デザイン設計室 株式会社 サンク 一級建築士事務所



Facebook やってます！



営業時間 / am.9:30～pm.7:00  
定休日 / 日・祝日



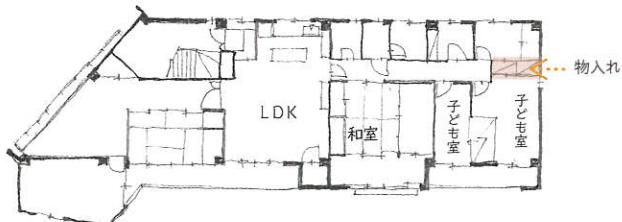
- ・住まいの新築・建て替え
- ・インテリアコーディネート
- ・戸建て、マンションのリフォーム
- ・住まいのグリーンインテリア

〒164-0011  
東京都中野区中央5-40-18 キャピトル丸山1階  
Tel / 03-3383-5039 Fax / 03-3384-3462  
E-Mail / info@cinq-sd.co.jp HP / www.cinq-sd.co.jp  
お問い合わせは フリーダイヤルで

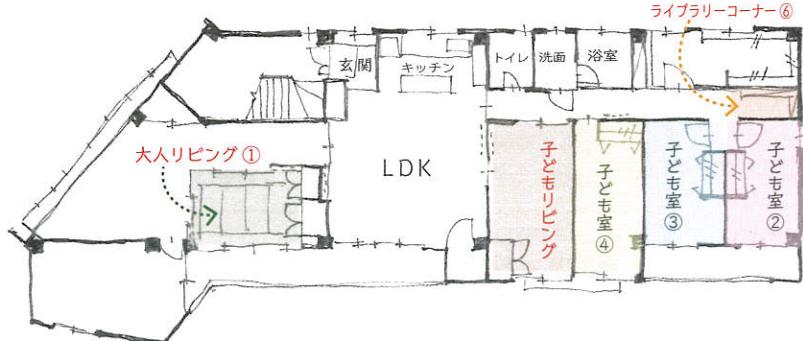
0120-72-5039



●リフォーム前



●リフォーム後



## ①大人リビング

2方向引き戸にし、たたみを4畳はめ込んだ。  
収納の扉は襖仕立ての観音開き、隣には飾棚収納。客間としても使えるので重宝。

## ②③④テーマカラーのある子ども室

子ども室はそれぞれ子どもの好きな色を入れて、壁の一面とカーテンの色を合わせて統一感をだしている。お母様のセンスでおもちゃやスポーツ機器も同系色でまとめ、雑誌でてくるような可愛い子ども室になりました。遊びにきたお友達も帰ったらママに報告しているかも。あんなお部屋がほしいなど。

## ⑤⑥ライブラリーコーナー

物入れだった場所をライブラリーコーナーにして、家中の本を1箇所に集めた。ここは、3人のお子さんの大のお気に入りの場所。一枚のれんカーテンは、タグのところを色違いにしたオリジナル。子どもが本を読んでいる姿が廊下からみえるので何だか"ほっこり"。

## ⑦子ども室のオリジナルタッセル

リボン、ピース、房などを可愛くアレンジすると効果的。

お宅訪問 お仕事させていただいたお客様のその後のお住まいにお伺いしています。  
心地よい住まいと暮らしあは、家族が仲良くなるための大重要な要素。家族で住まいの物語を創ります。

## 子どもリビング &amp; 大人リビング

Fさま宅 30代のご夫婦とお子さん3人（小学生2名、幼稚園生1名）

事務所のお近くにお住まいのお客様、セミナーに参加してくださったことがきっかけでお仕事させていただきました。  
Fさんがご自分アレンジしたインテリアでリフォームされたお住まいを素敵に住みこなしていました。



子どもリビングの様子が見えるLDK

日差しの差し込む明るい子どもリビング。

お子さんたちが学校で作った可愛い作品が壁には飾られ、より一層楽しげなお部屋に。  
3女のKちゃんは、窓際のテーブルセットでリラクマちゃんとお話するのが楽しみとか。  
カーテンは特別オーダー、2つの生地を使い裾の部分はピンクの無地に、上はストライプ。  
カーテンタッセルもオリジナルリボン（左⑦の写真）



## プランのポイント

LDKに隣接して引き戸でつながっている子どもリビングは、子どもたちのたまり場。勉強机をならべ、仲良く勉強、またピアノを置いてお稽古ごとのレッスンもできるようになります。姉妹のだれかのお友達が遊びにきても個室にこもらず、みんなで遊べる空間になりました。大人気は、廊下の突き当たりの子どもライブラリーコーナー、学校で持ち帰った作品を飾ったり、椅子を持ち込んでの読書と落ち着けるスペースになりました。

大人リビングは、畳をはめ込んだ和風モダンな空間に。和紙のブラインドの窓装飾で落ち着いたインテリアにしていました。

玄関を入れると広々としたLDK、開口はすべて引き戸にして、すべての引き戸を開口はすとワンルームのようなつながりがうまれ、子どもたちは家の中でくくれんばOK、子どもたちのところとからだにやさしい住まいになりました。

お子さん達は三姉妹。三人一緒に遊ぶことが多いし、お友達もよく遊びに来るので、子どもたちが集まる居場所があればと思い、既存の和室を子どもリビングにリフォーム。ここだとお母さんがキッチンに立ちながら子どもたちの様子が見えて安心です。いずれは、個室も必要だからと子ども一人ひとりの好きな色をベースに楽しい子ども室も確保しました。

また、ご両親が泊まりにきた時や、友人が大勢集まる時にも使えるように、大人リビングもつくりました。

## ストーリー